



前進

育てたい力：共感力・探究力・協働力

◎頑張った運動会。

それまでの予報とうって変わって、まさかの雨模様で、ドキッとした朝の目覚めでした。インターネットの天気予報を繰り返し確認しながら最終的に実施を決定しました。

当日は小雨の中、開会式を児童はテント内で行うなど、急遽変更した点はありましたがプログラムの変更はなく、小雨の影響で絶好のグランドコンディションとなりました。

今年の練習も大変暑い中、子供たちは頑張ってきました。2学期第1週にチャリティバザーを実施し、2週目からの練習開始の段階では、暑さとの戦いでした。練習は9月第4週までは1日1時間までとしました。授業前は必ず給水し、授業中も適宜給水時間を確保する、朝の健康観察を丁寧に行うなど、職員で共通確認し子供たちの体調管理に最大限の注意をしてきたところです。

運動会当日は、それぞれの学年で徒走、リレー、低・中・高に分かれての表現を実施しました。精一杯走る子供たちの姿、大きな声での声援、笑顔にあふれ工夫された表現など一所懸命に取り組んできた子供たちの姿をご覧いただけたのではないかと思います。

今年度は昨年度までの運動会に加え、応援団と6年生の親子競技も新たに付け加えました。子供たちの頑張りと、先生方と一体となって取り組んできた教育活動の成果をご覧いただけたのではないかと思います。



◎稲刈り体験

芦北高校農業科の生徒さんのご指導をいただきながら田植えをしたのが6月5日でした。稲はすくすく成長し、10月4日(水)に稲刈りを実施しました。



芦北高校の先生のお話によると、今年は猛暑で稲の生育はあと一つだったそうです。

5年生の子供たちは高校生の指導を受けながら鎌で稲を刈っていきました。高校生が優しく手伝ってくれる姿が随所に見られ、楽しみながら良い経験となりました。

◎地域の工場見学に行きました。

3年生は岩永醤油やデコポンゼリー工場の見学をさせていただきました。見学先では、懇切丁寧に商品や施設の説明、商品にかける思いや工夫などをお話しいただきました。実際に働く方とふれ合うことで、社会科の学習の実感が高まると思います。子供たちの見学を快く引き受けていただく地域の関係機関の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。



◎音楽発表会の練習を頑張っています。

11月10日(金)に4年ぶりに葦北郡小学校音楽発表会が開催されます。佐敷小では出場する4年生が練習に励んでいます。パート練習には地域学校協働活動でボランティア登録をいただいている方々に指導にあたっていただいております。大変助かっています。



【校長室から】コロナ渦からの回復で、以前の行事が多く実施されつつあります。以前のノウハウを知っている職員が少ないことで戸惑う場面もあったり、指導者の人数が不足したりするのですが、今回の音楽発表会練習のように地域学校協働活動のボランティアの方々のご協力等は大変ありがたいです。学校に地域の方に入ってください教育効果を上げていくことで、子供たちの地域への愛情や感謝の気持ちも高まることと思います。この学校通信でも、そのような場面をたくさん紹介していきたいと思っております。